

公開シンポジウム

市民の活動と学生をつなぐ ～〈学び〉を手がかりに中間支援を考える～

学生と市民活動をつなぐ「コーディネート」について、アンケート調査の分析、千葉大生の活動や参加経験、市民と活動をつなぐ中間支援など、それぞれの視点からみえる現状と課題を出し合い、大学の授業も含めて、今後の仕組みのあり方を考えます。

日時：2017年2月21日（火）
13時～16時（12:30開場）
16時～17時 交流会

会場：マルチメディア講義室
人文社会科学系 総合研究棟 1階
（千葉大学 西千葉キャンパス内）

はじめに

2015年度実施「千葉市のNPOにおける学生の参加状況に関する調査」にみる学生の活動参加、中間支援の状況と課題

報告とパネルディスカッション

千葉大学ボランティア活動支援の紹介と学生の活動・参加から
ふれあいの環（千葉大学公認学生支援団体）の学生スタッフのみなさん

活動と学びをつなぐ新授業（2017年4月開設）「キャンパスライフとソーシャル・ラーニング」
下永田修二（千葉大学教育学部・准教授。「ソーシャル・ラーニング」ワーキンググループ副代表）

市民と活動をつなぐ中間支援の現場から
千葉市生涯学習センター
千葉市ボランティアセンター

〔モデレーター〕

清水 洋行（千葉大学文学部・教授。2016年度「生活支援サービス」の創出に向けた市民活動・社会起業と学生とのコーディネートの仕組みづくりに向けた調査研究事業」研究代表

千葉大学「地（知）の拠点整備事業」



お問い合わせ 清水洋行研究室
hishimizu@chiba-u.jp / 043-290-2292

■参加無料。配付資料を準備しますので、事前にお申し込みいただくと助かります。お申し込みは、「クリエイティブ・コミュニティ創成拠点・千葉大学」（「千葉大学COC」で検索）のホームページ（<http://www.coc.chiba-u.jp/>）の「NEWS一覧」のページからお願いします。なお、「千葉大学COC+」（COCプラス：地方創生推進事業）のホームページとは別ですのでご注意ください。